「防災について」

赤水小学校　五年　清水一平

『四国防災八十八話』を読むと、四国は水の災害が多いことが分かりました。僕が住んでいる赤水は海が近いので、水の災害には注意したいと思います。また、水の災害だけではなく、これから三十年の間に地震発生確率は五〇％以上といわれています。だから僕の家では災害に備えて急いで準備をしました。

学校では「防災マップ」を作って危険な場所や津波ひなん場所などを知りました。これまではあまり気にしなかったのですが、今では登下校中いつも場所を確認しています。

僕の家にはおばあちゃんが二人います。もし津波がおきた時には、これまで習ったことを生かして安全にひなんさせてあげたいと思います。そのためには、日頃から防災マップを見て、災害に対するきき感を持っておきたいと思います。そして、僕ができることを考えてきちんと行動したいです。